



ロシアNIS経済速報

一般社団法人 ロシアNIS貿易会

2021年(令和3年)8月25日号

No.1867

目次

■ 2021年上半期のロシア経済と鉱工業生産	1
■ 新型コロナウイルス感染拡大に関するロシアの対応	ROTOBOモスクワ事務所 6
■ 統計速報	
2021年1～7月のロシアの乗用車販売動向	20
■ 『ロシアNIS調査月報』2021年9-10月号のご紹介	21
■ キーパーソン	22
モルドバ新政府誕生	22
■ エトセラ	23
東方経済フォーラム「日露ビジネスセッション」の開催	23
■ トピックス	24
S7航空、新LCC設立へ	24
ロシア初のLNG燃料供給船、ガスプロムネフチにより完工	24
ロシア・NIS諸国の新型コロナウイルス関連ニュース	24

2021年上半期のロシア経済と鉱工業生産

はじめに

ロシア連邦国家統計局より2021年上半期のロシアの主要経済指標が発表されたので、鉱工業生産を中心にそれらを図表にまとめて紹介する。

ロシアのGDP成長率は新型コロナウイルスの影響により、2020年の第2四半期より大きく低迷していたが、下げ幅は次第に縮小し、2021年の第2四半期にはプラスに転じている。2021年第1四半期は-0.7%に落ち着き、第2四半期は+10.3%と大幅に増加した(図表2)。

鉱工業部門の生産指数では、鉱業は前年同期比で0.0%と横ばい、製造業は6.4%増加し、鉱工業全体では4.4%の増加となった(図表4)。品目別の内訳をみると、主要な生産品であるエネルギー資源に着目すると、石油は-3.6%、天然ガス+15.0%となっている。その他変化の大きな品目に注目すると、乗用車(+44.3%)、乗用車用タイヤ(+32.5%)、トラック(+59.7%)などの自動車関連商品や、家庭用冷蔵庫・冷凍庫(+62.1%)、家庭用洗濯機(+30.2%)などの家電関連で、大幅な生産の増加が注目に値する(図表5)。

2021年上半期の鉱工業生産を連邦管区別・地域別に見ると、前者では中央連邦管区(+12.6%)、後者ではサハ共和国(+26.1%)やカルーガ州(+19.0%)が、大きく増加した(図表6)。